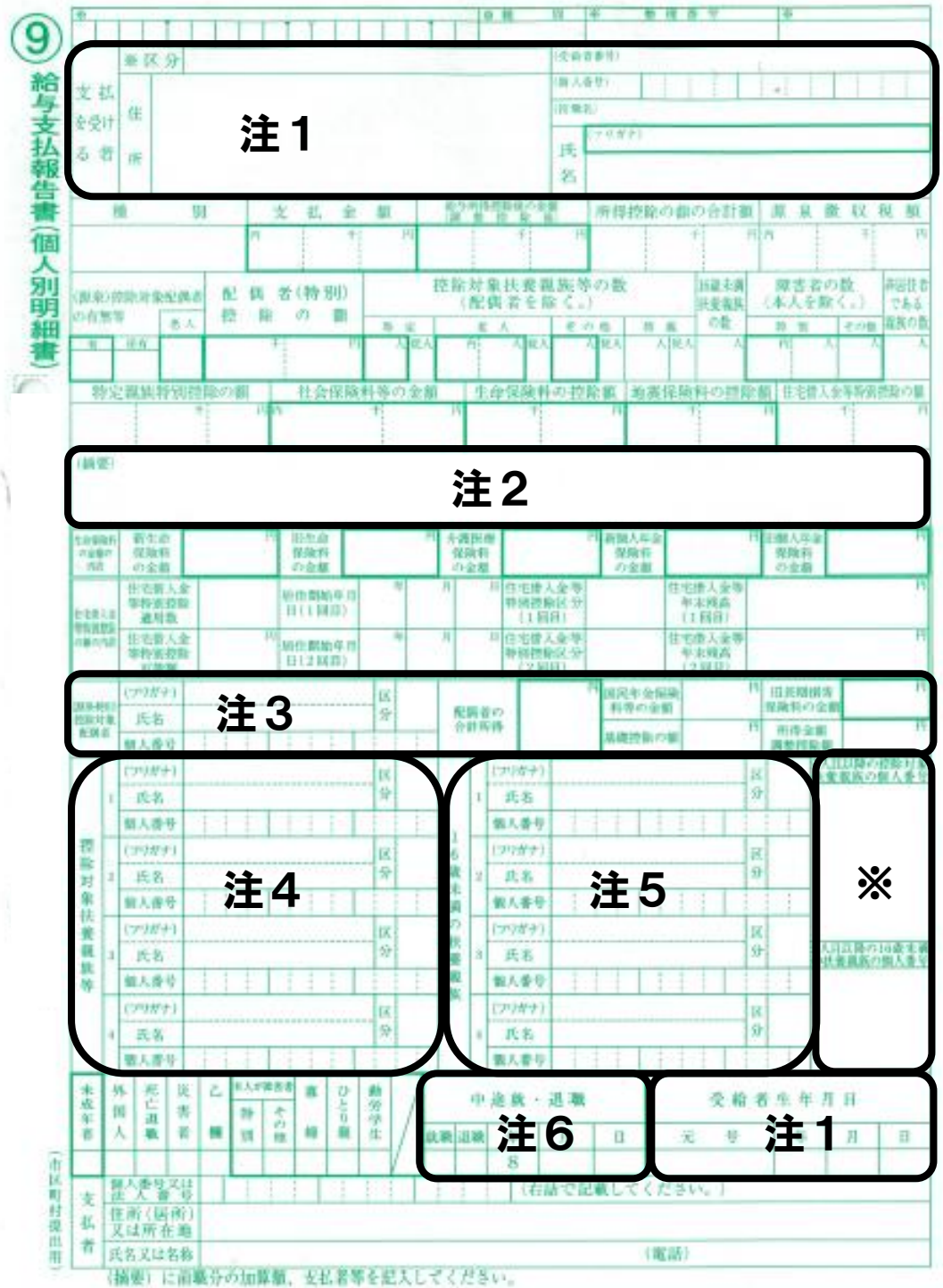


～給与支払報告書（個人明細書）の記載について～

給与支払報告書（個人明細書）の様式は、必ず令和９年度分（令和８年分）を使用してください。

記入方法の詳細は、「令和８年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引（国税庁作成）」の源泉徴収票の記載方法を参照してください。

【記入上の注意】

■注１　「住所」は、受給者の令和９年１月１日現在の住所又は居所を本人に確認し記入してください。また、「個人番号」「氏名」「フリガナ」「生年月日」についても正確に記入してください。

■注２　裏面をご覧ください。

■注３　配偶者控除又は配偶者特別控除の対象となる配偶者がいる場合は、「氏名」、「フリガナ」、「個人番号」、「令和８年中の合計所得金額」を正確に記入してください。

■注４　控除対象扶養親族がいる場合は、「氏名」、「フリガナ」、「個人番号」を正確に記入してください。５人目以降は、※欄に記入してください。

■注５　16 歳未満の扶養親族がいる場合は、「氏名」、「フリガナ」、「個人番号」を正確に記入してください。５人目以降は、※欄に記入してください。

※　記入漏れがありますと住民税、保育料、児童扶養手当などの算定の際に影響が出る場合がありますので、ご注意ください。

■注６　年の途中で就職または退職した方は、就職日または退職日を記入してください。

（裏面へ）

■注２　摘要欄について（詳細は、「令和８年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引（国税庁作成）」をご確認ください。）

① 前職分の給与を含めて、年末調整をした場合

「前職分の給与の支払者所在地・名称」、「支払金額」、「社会保険料額」、「源泉徴収税額」、「退職日」を記入してください。

（記入例）前職分　〇〇会社　幕別町△番地　令和８年３月３１日退職
支払金額 1,000,000 円　社会保険料 180,000 円　源泉徴収税額 30,200 円

② 障害者控除の対象者が、同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）である場合

「氏名」、「同一生計配偶者である旨」を記入してください。

（記入例）幕別　花子（同配）

③ 退職手当等の支払いを受ける配偶者または扶養親族がいる場合

「氏名」、「続柄」、「生年月日」、「住所」、「対象となる方の合計所得金額の見積額（退職手当分を除く。）」、「障害者等に該当する場合はその旨」を記入してください。

（記入例）幕別　五郎（退）、子、昭和 50 年３月１日、幕別町□番地、０円

④ 租税条約に基づいて所得税の減免を受ける場合

「免税対象額」、「該当条項」を赤書きしてください。（記載がないときは、住民税の減免を受けることができない場合があります。）

（記入例）〇〇円、△△条約□□条該当